

みんなで環境について考えよう

入場無料

市民環境フォーラム

と き

10月30日 土

13:30 ~ 17:00

と ころ

山口東京理科大学

5号館 5201 教室



今年の夏の日本の平均気温は、気象庁が統計を開始した1898年以降の113年間で最も高い記録となりました。「猛暑」や「集中豪雨」のように極端な気象事例が世界各地で観測され、またそれに合わせるように、「何十年に一度」という自然災害が発生しています。

本市でも7月に厚狭地区で水害が起きました。「異常気象」を身近な問題ととらえ、専門家の意見を交えながら、みなさんも一緒に考えてみませんか？

多くの市民のみなさんの参加をお待ちしています。

■ 問い合わせ先 企画課 (☎ 82-1130)

プログラム

- 1 市長あいさつ 13:30 ~
- 2 講演会 引き続き~ 15:30
- 3 パネルディスカッション 15:40 ~ 17:00

テーマ

「異常気象を考える
～厚狭地区水害をふりかえって～」

司 会 白井 博文 (市長)

パネリスト

山本 良一
 篠原 嘉一
 加納 誠
 溝手 朝子 (山口県立大学教授)
 河村 雅伸 (バイオマス研究会代表)
 山縣 始 (副市長)

講演会の講師紹介



演題

「低炭素革命かジオエンジニアリングか～環境奇兵隊はこう動く」

東京大学名誉教授
やまもと りょういち
山本 良一



演題

「安心安全
生き甲斐の暮らしは地方から」

山口東京理科大学教授
かのう まこと
加納 誠



演題

「エコの上滑り社会を
変えるのは市民の力」

(独)物質材料研究機構リーダー
しのはら よしかず
篠原 嘉一